

令和6年度

茨城県優良図書紹介(小学校中学年向け)



『じゅげむの夏』 最上一平/作、マメイケダ/絵(佼成出版社)

「4年生の夏休みは、宿ಁ 選よりもっと大切なことをする休みだよ。」 筋ジストロフィーという病気の親友かっちゃんのねがいをかなえるため、ぼくら4人は計画を立てて、とっておきのぼうけんにでかけます。 友情と思いやり、そして命をおうかする子どもたちの姿がみずみずしく描かれた物語。



『心をひらいて、音をかんじて 耳のきこえない打楽器奏者

エヴァリン・グレニー』

シャノン・ストッカー/文、デヴォン・ホルズワース/絵、 中野怜奈/訳 (光村教育図書)

エヴェリン・グレニーは、音楽が大すきな女の子。でも、10さいのころから少しずつ耳が聞きこえなくなってしまいます。「聞こえなければ、心をひらいて、体で音を感じればいい。」あきらめずにがんばる勇気がわいてくるお話です。



『暗やみに能面ひっそり』

佐藤まどか/作、アンマサコ/絵 (BL出版)

夏休みをすごすことになった京都のおじいちゃんの家は、 めいろみたいに広くて古い。その上、こわい顔やへんな顔の 能面がいっぱい。夜中に一人で見たらおそろしいかな?宗太 のこわくておもしろい毎日がはじまります。



『そのころ地球では… 時間と宇宙を旅してみつける ぼくたちのいばしょ』

オリヴァー・ジェファーズ/作 tupera tupera/訳 (ほるぷ出版)

学館を旅するスーパーカーで時間をさかのぼると、そこに見えたのは、ずっとあらそいをくりかえしてきた人間のすがた。たった一つのちきゅうに住むぼくたちは、この先もあらそうばかりでいいのかな?きみはどう思う?



『ぼくのなかみはなにでできてるのか』

かさいまり/作、おとないちあき/絵 (金の星社)

クラスメイトに笑われたり、弱気になって、言いたいこと も言えないはるとです。クラスのやすくんの転校をきっかけ に、はるとは変わり始めていきます。

一人の男の子成長物語を描いた作品です。



『ドロップイン!』 あさだりん/作、酒井以/絵 (金の星社)

ある日葵は、クラスメートの涼からスケートボードに さそわれます。コンクリートの台は高くてこわい!でも、涼 にかちたい!自分にできる最高のわざをきめるため、葵 のちょうせんが始まります。みんなも 葵 のようにチャレンジしてみませんか?



『せなちゃんのえくぼ』

みとみとみ/作、藤原ヒロコ/絵 (ポプラ社)

ゆうかの前で見せる表情が少しずつ変化していくせなちゃん。そしてえくぼを見せるようになったせなちゃん。 2人はどのように・・・心を開いていったのでしょうか。 相手のことを知ることから始まる友情の物語。



『ホッキョククジラのボウ200年のたび』

アレックス・ボースマ/作・絵、ニック・パイエンソン/作、 千葉茂樹/訳(小学館)

北極のひろびろとした海にくらすホッキョククジラは、200年もの長い時間を生きるといいます。200年も生きたら、世界はどんなふうに見えるのでしょうか。ボウと一緒に見てみましょう!



『いつかの約束1945』

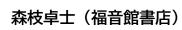
山本悦子/作、平澤朋子/絵 (岩崎書店)

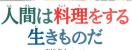
ある日、4年生のみくとゆきなは「9さいのすずちゃん」 と名のるおばあさんに出会い、いっしょに町を歩きまわりま す。その後2人は思いがけない場所で「すずちゃん」に再会 します。みくとゆきなといっしょに平和の大切さを考えてみ ませんか?





















強い歯を持つライオン。4つの胃を持つウシ。毒の葉を 食べるコアラ。どれも人間にはありませんが、人間は料理 ができます。料理の本質に迫る1冊です。



『はねをならべて

『人間は料理をする生きものだ』

2わのコウノトリのきずなのはなし』 キャレン・レヴィス/作、 チャールズ・サントソ/絵、 いわじょうよしひと/訳 (BL出版)

クレペタンとマレナはいつもいっしょ。でも、 ある時マレナは大けがをして飛べなくなってし まいます。クレペタンはマレナを残して旅に出ま すが…。「さよならは友情の終わりじゃないよ。」 本当にあった鳥たちの友情ときずなのお話で す。